

令和元年度第1回 鳥取大学ヒトES細胞使用研究倫理審査委員会 議事要旨

日 時： 令和2年3月5日(木) 16時00分～16時45分

場 所： 第二中央診療棟2階 会議室3

出席者： 汐田委員長，尾崎委員，中山委員，浜田委員【法律専門家・外部】
野津委員【一般女性・外部】

欠席者： 山本委員，磯本委員，佐藤委員，松岡委員【一般男性・外部】

【議事】

1. 鳥取大学ヒトES細胞使用計画に係る進捗状況の報告について・・・資料1

- (1) 【使用計画の名称】ヒト胚性幹（ES）細胞の多能性維持機構の解明と心筋細胞への分化

【使用責任者】再生医療学 教授 久留 一郎

【説明者】再生医療学 准教授 白吉 安昭

説明者からヒトES細胞使用計画に係る進捗状況について説明があり，確認した。

- (2) 【使用計画の名称】染色体異常症候群の分子基盤の解明-ヒトES細胞へのヒト染色体導入によるトリソミー症候群モデル細胞の作製と解析-

【使用責任者・説明者】遺伝子機能工学 准教授 香月 康宏

説明者からヒトES細胞使用計画に係る進捗状況について説明があり，確認した。

2. ヒトES細胞の使用に係る教育訓練について

中山委員から令和元年に改定された指針のポイントについて解説が行われた。

教育訓練については，新規の学生が未確定であるため，4月以降，決定次第，白吉准教授が実施することとし了承された。

以上